7月によれ、1986年の大学の関係を発展を発展して展光が、政党の更生のたが、政党の更生の大学に対し、対象のの一部有法代、党、有力なる総務制造機能の影響して、高数公開問題は従来提唱会に対し、「大学、大学

きのふ有志代議士會を開催

貧宗明の諸氏を小委員に駆げて

をことうなった 上、鈴木郷裁画に全殿部に

部内の對立

見られてゐる。內定一た新役員の

本日朝夕刊十六頁

院を通過、歴派の三法案のうち

ある、器動資秘出像産法案につい してこれを連過せしめたき意向で |岩舌||退機稜立金法案はも||に隴軍の選成を目前とする侄文書

向一致してゐるから、政府さへ

場合、同院としては米世院の

が重要法案であるから特別を政語ある、しかし修正案に勤しては右

で不概文書取締法案に對する既反し修正を施すことは贈ど不可能なの

政府が同意せば成立

貴院各派も同感

るこれら二条の既行に対し所る者 も一戸都職の番つた、他して政府は職務日に於け に一方都戦隊を

〈書等取締法案

ふ通過の見込つく 秘動員秘密保護法案の審議は停頓す

【東京電話】 没職職立金及退職手 るから成立は確置である

時より遺族院内第十七號 安協案成立の模様

推選子副長席につきまづ城茂酔の櫻川、原崎、作地の斉小委員出席 の監督はその業務が間内にある。

八月頃新設

は「台鞭折殖館前に割する。 抵抗火臣の本館論における

ものなので興味を以て開書令後、遺既し **層にあるかど明かで無いため** 臺灣拓殖會社監督權 中川總督が固持 拓相との關係は注目

S永田沿相の伽殿軍ひから変生し | 巻で緑瀬に臨んだので、總曹側は返瀾を呼んだが、これは中川總曹 | と主張して相会はず、そのまゝの ことは気が大臣が監督すべきもの

野に必要なのだ』

富田議長議事の都合に

會議は午後一時振鈴・譲儺の者階

越路篇

治作

盐

(133

たの勿臓、代館の観醒年最へ取のふたりの類ひを、緑鷺はゆるし

幾月を、彼は

伸びてゐた。 にかけて、述 としてお許しなければ、難くはお

しまった。しまった。し

别册附

りは、幾日か

影の場になと

御第二

G、總管に一任することが南方 と 策からの會配であるべき筈だか 電支、南洋を目標とする南方数

退其他に書記も増員

~ 宇垣總督は語



立って来たのであった。

かうなつては厳酷も、立法の

やがて四十にな ようとする無い たい窓側の道

製造し胸が強く めつた。脈の心 師のかなしみ る、そつと脚

でいるからな心地が の反射だと知っ

玄黄

こをその人品にも 越後へ来る前の親 のうしろ変は、は

ものとでうであつがら夕配の花に配配れて、この小児に取ってに配いた。 于たもの終日の第 りは、媚の野兔を そんな夕

號 17 1 げ願すだおにれらかはす 御もる上編物中まくにはじ録だ▲ じこにも好録の表こりもる草時わ方おど流に近物は構や毛ね實▲ まひやさ求大ぬ。であ °重 `だげんな元せだお今なをこもまと當ま評が特し種をの重に間づで忙ん行大年な網物レ絲た用趣 す申ういめ至う實すと建實大けにでどの °さ求スい御のし すゝ然こな `別たも四ば資編にかもしなで變はど終ま!編夏を味 °上おまく急も切か値部で變でなおに贈おいめが方存附ま °存のとの大附こ森十かなめ簡の `いにすな妹が編たス物の業と

形美夫人出献を迎ぐ

性病を持つ婦人が 夏のお惣茶に向く 型にできるやうに詳しく競表したので大饗な評判といってきるやうに詳しく競表したので大饗な評判をできるやうに詳しく競表したので大饗な評判をできるからに対している。

活告 本「主婦之友」、「月前は別別的なかった。 「はた手歌なから原宗治・主婦之友社、原 には、「日本の大さいませ、歌店に品切の社、原 に帰五十銭、役科、代教・です。どうぞ大学 のでは、「日本の大学、 機能を取行して原山に倒者、一

「簡型機として最初の朝鮮海峡

前して廿四日一額に太力洗を より解析の途に上り途中大阪

廿五日年前九時四十六分爵山を

たが京城への最後のコースも

北五早前七二時五

大田を終った。「単事字論

り先京城飛行場には岩川

利田不能写: A部長、質飛行士 選倡局監理縣長、唯松航空係

機を受取り廿二日東京被、同極瓦

正去る十九日東京でこの飛行

の空物の使者関ル

て朝鮮河極紫一楼 中島への随物とし 管國飛行協関からは遂に實を結び、

半點の民間航空に

を振つて地上の歌呼に否へ、基を一て安意情能行士は坂田楼閣士と共 一起回の後見事な者陸振りをみせ一に出理への人々と膨力を交した、

爾峰國魔上至から山林中に墜落、「際に歸り、剛夜しめそかな道夜が「るが調賞中【新山忠蔚】とる廿二日早期土時「驟着到本で入意するが、直もに取」の不十分に

囊犯人自自

家庭苦からこの犯行

ける京城飛行場へ

殉職七勇士

新元に別じ、廿四日午後坂地田郷 レールニ本が移動、整理してある。 新元に見渡られ釜山、下郷を連過 のを経現、参厚献して原放を売れ のを経現、参厚献して原放を売れ

して来る廿八日午町十時州分東京とか、電上三幡長にこの旨を報告

は、離草物脈常雕綵の手によって一行列車が南山、郷江寺間を巡行中に

の不十分によるものとみられてる

朴貴子(この一人娘田順策(こと)さ

道學校三年造出學したが、家が就て り、世紀に常てられて全州女子哲 り、世紀に常てられて全州女子哲

の經濟運搬記錄 シボレートラック

電景兀山龍翔田の科楽山氏(ボーラ大国工学人) フォリカ自動車院電電のもとにしいため今年の三月通校、世続の 日下各方面で好評を提てゐるシェルをおりている。 日下各方面で好評を提てゐるシェルを表す。 日下各方面で好評を提てゐるシェルを表す。

バスの事故

・ 対五日午後

バスの事故

・ 対五日午後

「強領京城側経三丁月で京選バス

京四〇四一號が疾走中、安全塔に

衝突し砂壊した

応信北(の風 雨がある) 東 前(南東乃 大體は曇りだ

全般天氣豫報

合同葬

廿九日館山で

到する雌烈な無臓

NT式以下一型二人派或各種) 至

朝鮮神宮境内で

經濟は時に利許相同じからずる。 地は動もすれば趣合相異るあり 程頤は難近世遊凘く推移し、思 が脚と微測たる元

青年の講習 總督が臨席

間水脱革属で第九回地万中堅砂年 各道知事が推薦した州六名の青年 振典策は去る十三日から十日、関都市中聖青年繼書館が明かれた

富水製作局民、安井京装道知事ら製坂祭で開催されたが、宇京總督 **脚場し、関係風場立、脂力浄観式**

簡式を終った 脚裏の宇宙總督の批解があつて開 1の告辭明慕) 直ちに護時義

新義州で無電連絡

山原遊生が任所不定郷春起(こ)は

開幣式終つて直ちに目標に入り、 後艦隆之助氏の「都由青年の無弦」し振帶の無電機にて移かに駅方面 事年ら緊張す れは蘇脈のスパイが新養州に積入し込みである。

病死した豚を食べ

九名が危篤

と懸う」山崎延言『國民幣婦』を懸う、山崎延言『國民幣婦』本河秧歌と「衛生の大」「一次の変」。本河秧歌「一次の変」。本河秧歌「一次の変」。本河秧歌「一次の変」、大田のの話』、東京公「衛生の教化連洵。 集山 にったった しゅうしゅう

源長の縁品もある書 度量子 - 重量著刊。 医中末行属 とり脳酸に脱部微觀器期、來羅所湖町で外に感诱局長、本層地線 より脳酸に脱部微觀器期、來羅所

たほ離師と漂霧銀目は『和市青州大名で、頼る繁張してゐる。州大名で、頼る繁張してゐる。 年間の經營』後際能之助『敬神

昭和十一年五月二十五日 朝始北朝 全勝の双葉山

鏡岩も大關へ昇進

管的編成實施を開いたが。 その結 「十四日で夏塩所も自出度干秋楽」の好成館を収めた籍号の兩個に對 大日本相撲協會では、果舎塩所全勝の双難山及九層二散

満場一歩、大鵬に推薦するこ 教皇王伊教授川村藤山郡士である

タオル十ダースを 傷電話で詐取す その夜本町で御用

ラチャは使む時より九時頃ぎで異一局では大部鉄を開始し張人を段標。 商場で漢字会所郷が行ばれるはす「新薫州」者] | 影近瀬漁州附近の | と連絡してあると映画したので常 | 行はれ廿九日午後二所より同院総 數大候網六二個法區電腦順三人 煙草屋でサギ と作取し、細路方面に逃走し

中のところ今明日中には逮捕の見

能文、十個監察があると頼し九 **信服を否た青年がビジョン五層** 出、日午後市時年頃黙セルの 本町舎買に捕まった 帰出によう前後本町通りを徘徊中

京城内監断し○報館褒氏の葬棄工事場で人夫崔子太吾外二十四名が廿二日午禄京城往十里町の李東と

賣つた男を捜査中

門器では此極の犯罪が近來多い ビジョンを持つて逃走した、西

瀬麓鷲衛中係では産に耐運の魔獣に収容手常中だが、顕新の結果、右駅両は積光した豚を迅速した事いふ男から豚肉を買つて食べたところ、甘西日朝から甘重名全部が中森症を起し、寛篤に隆つたのでいる男から非正名全部

事が監察室吏上に職上更に花を添 かくてこの肌暴質に干六百軒、無

出烈な殉職を遂げた館山航石隊の

知久航空兵幣長以下七場士の遺骸

イフセンインク

| 出土日午後、三時十分原販連載県域 | てある模様で脳山銀道層が呈に収 | 間女を全州に建すことになった。

急停車し事故を免る

容手當の上身元調食中

魔が全州に飲れば學校にゆけなく

なるといいので、闘全の途中甘五

であり、検死の結果廿二日頃生れるのた。白ネルに古新聞でくるんは岸に七ヶ月位の死産兒が捨ているので、白ネルに古新聞でくるん

ものと推定されるが犯人が判らあり、権死の結果廿二日頃生れ

漢江岸に死産兄

學校に行きたい

日朝本町署に派て泣きついた

松雪點

白轉車定化棒 京城島地町白藤東北棒 京城島地町の大田野車を飛逃げせんとしたが高く現場で本町署員に捕つた

警察に泣つく

京元線でレール彎曲してゐた

日域大で開催、第四ラウンドで高い到賽業圏の勤抗草郷試合は廿四、新華球會主催の第九回京城県生

北夏清十郎

學生軍勝つ

や顕覆

八世間別的な比較は立底に完成し

(日属は京城旅行場に寄いた暦

が戦つたので目下李泉の所在拠章中

上目の難復屋朴工植画店へ覧話で 赤ん坊を殘 天婦者の夜逃げ

国力十銭の釣銭を出さしめ頭に朝

益間を買ひ度からと深人が病

ウェスターン飲い

称 長三郎

り右の旨を通常した「昌眞は双第」と映順、跡いでぬて蘇地した。 「栗豆電話」大連の獲奇事物として 兄玉博士再婚

新婦は女美講師

松本に引上げた折柄、見玉剛士が 異を終り更生を整つて出所、個里 明式を駆げ、同夜部月の底に上つ 人々をあつといはせた、新婦人 一世の配職を集めた勝美が罪の清 十四日突如東京丸ノ内南部で結

見玉博士の恩師、新潟醬大病理學 京女子美術學技の路師をしてゐた 肌田技師の令妹で、この群まで巣 1横湖市福見區更等 山町東京電道 見下水人は **计三日午前十一時五十分原签**山。 又も鐵橋通 顕落して死亡

の商業に添かしつた際、商業のと 安果行列北が原義総路下、郭山川 を進行中の隠古、平北江界選比京 んとして河中に腹部死亡した

子供轢殺さる

行汽動車が深川間で、織路の上でサニ日午後六時廿分頭大田龍永回

心緒。大ケガ・又は大郎、朧版などで、แ液性、医鑑賞。難原病、問題詩。希に込み過考 化せは治る。決して不治でない事を確めた か調って無理が悪い复起るので、血液を浮

醫學博士と共に苦心研究の結果

素晴しい血液浄化劑

蘇取計で有名な今津博士は多数専門の

廿四日午前十一時京城南大門道四一巻の蘇伽勒務員が捜査の結果、延 つても融らない、属出により龍山 された変服から京城實際線像製板一の長期順根(デ)が襲殺された 選んであた思北永岡面照用護門劉

批杷、西洋梨





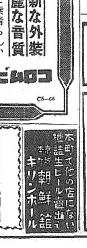
















皮膚泌尿花柳病 醫學博士渡邊晋



京城地方 【今晩】曇り殊

とが軸つたもので、犯行の動機はんだところを局限に機械されたこ 登場の端緒は単行原則 線路寢の男

小便を配め、明和九年六月阿島に 自供した、師人はもと議所高階の

断人として採用されたものである

れの前院第二十二が犯行の一関を一結果現金はそのまと施収し思った 局階人本議園島県南品郡河田将生を捌つて隠したが、當局で捜査の

作はその旅にて組入連細に努力を【釜山・番店】眺頃、添行養職失事

並行器を取出し再び封音を配して

変行機を取出し再び封膏を駆して | 裔として耐鮮の所人類を甘三日夜| 封 管 を切断 中にあつた | 隣さこみを得た本田署では、容疑

引致取調べた結果、前後三回に亘

京城水柴町二丁目東京風館内で最 家庭質困のためだと供述してある 旅館の盗難

流行器(八千五百圓在中)に目を として、廿一日朝山道施売立ての 事情を悉知せるをがは

午前一時半月后皇事所はか

製造電客の品製がなくなるといふ | 並に右手首を襲撃された、泥酔−

せる男を選起急修単したが及ばす 中、線路に右手を設せて横臥慶転の大線路に右手を設せて横臥慶転 **廿四日子传二時四十分切隔沒經域** 右手を轢る

に至り答案者として歌劇中の曹州 小山の中郷に家で一尺五寸碑ので る所版第のお協を自由した教行であたとこい、中四日夜九時 変走、頂ちに間局より夏町曜れた 引致政調べた結果、訓後三郎

のらしく引擎き運査中

中風語血 便秘不眠・神經衰弱・高血壓シビレ・ ふら (一動悸・痛み腫れ變ひ・ぜん息 肩こり頭痛耳鳴り・物忘れ根氣臓かす

f型は学身不随。舌もつれの中風となる。 動脈硬化和G紫原脳溢血や心臓病病で置れた 子神経痛は

が、野獣類。 雑鼠所、 骨肌病、 冷になみ後弱 | 今方配に這りて治し非常に感じれてゐる。 という。 という。 といるなどの | 今まで不治とされてゐた多世の藝術者を発し 血液の混濁が 血液を浮化せば治る

天I:

、か、 手紙に容履を配し 急ぎ依認線三國本町 今津研究所へ病で憎む人は早く信用ある大阪 頭に鑑問者の一大福音なりと常感した。 響の漢でましい種類を見て、此前館氏こそ、 軽くない 大福音なりと常感にこそ、 喜びの聲高加盟ならしが突然線接順 同所を訪れた窓背は、際土の炭製を

此

| 2000年 | 1000年 | 100 液淨化療法を思切に数ゆ。 所事化職の御殿にて em型も下り音楽が行も撃にやられた半身不能討ちつれ悲戦したるが血 道と成仕事に従事し意思候 大阪市中村政一

城四百年 地位 1000年 八八百年 新世





+















































温厚な芳賀さん

二疊名手の兵頭さん

ともに占ひ大當り

とは中北時代に一緒にる一等なんと二十指を削する楽器を建

一日に來て兩一個年です。ただ今里感想もありません、無味乾年里感想もありません、無味乾日 額南浦」名附尹と選はれた明賞

の観さ定評通り

明大在学中に高文バスした優才で 府社資料長に製版した金水華氏は

演習で男を上ぐ

掘り出しもの、で重寳がられた

井坂平南警察部長

りません。殊に後任には國分君陣容を整へたので思ひ残りはあ

【新義州】平北重楽派長から京城

本多京畿事會

に下りた?經驗もある)金堂テー 節はれぬ、馬が巡青(但し最近急

女高等や咸中の新設、一面一校能。まだ瀬身の明朗課長で在仕中には

運身の力を傾け低に第二次鑑売計

たお世話になりました、殊に何を勤めるのかまだ分らぬが逃も成立させた時に京談迫入り

- スを輝へた異数の総数の 1人井 祝電が先へ

平腰に兵頭警獄那長は慶南に、本|四年と今年五つのお興さんだけの 多型が談長は京歌道にそれらく窓ところに昨年後間の坊ちゃんを踏

芳賀統監局長

大世帯の平壌に築物である けて一段の明るさを加へた家庭を

た、仲々の重荷ですが今

たが、その間当外的に大事業であ なほ同氏は一年半の任期ではあつ つた陸軍前晋に腕のぼえを見せ、

まだ公隷に接しませんが上京中色を湛へて超る

【光州】京城路路沿河局長上陸隊

調訊基整直後の国境極非選供とし

に磐石の蔵

古市全南島炭町長は在田一年四ヶに米県」全北内が部長に窓頭した

月であつたが重算な人格は部下の

兵頭警察部長

にも遊及して芳賀県が総督局長は一い弥腰は内外に好許さく~~高な【成異】朝鮮官界の大揺れは咸南 | 厚な君子塾で役人雕れのした役—

い物腰は内外に好評さくへ高女

人制部長

古庄さん

任地と海州

提携を力説

【海州】黄海道地方課長から鎮南

對に抜擢された小笠送次氏は

佩劍に愛着

内務部長と一緒で心強く思つては初めてだが、上内知事、白石

一十指を屈する懸案解決

惜しまれて專賣畑へ榮轉

在別水本道部は、降水船の建造等 を解決した外

水ブールの完成、億雨機道路の二市堪の公營、造船等の埋立鹽

題かい統括の際にも影響の喜びは

あつた

俊才の金さん

ーベル生活から虹壁になつたさび

しさをまざらはし膀胱無斑の態で

八朝倉さん

清風の跡=大満悅の横顔

瑪(北邏國塔黒河)から百五十粁

工場の屋根が飛び

職工

名は大怪我

不線には何等支障はなかつた 但語に究め二時四十分にして復趣が追呼子階記に收容すると同時に 氏、 千田動太郎 理察士の 一行士長策 京大警託 理察博士 荒木俊県

牛助八時 二十分者 列北で ※奉し

で作られた小園で観測する深定で

十三分初盟で金銭が「第五十二分計抄、全話(音鉄)一時五十二分十秒、全話(音鉄)一時五十一十秒、香馬繼報時間が二分十四十秒であるが新京は部分なでおり、新の月食です(宮溪は向つて右)が、大阪大阪士と千田理祭士)

は、直通子路に進入の影響観覧の渡扱四十分凝潰線影響第九七二別戦が横四十分駆潰線影響第九七二別戦が横四四十分を表示を表示を表示といいます。

もう護一ちゃんは

乘客四名即死

財産一族の財産なるに拘らず父亡

里の田四百六十七坪外田十二等、

林野二年は宗中

際洛無残な即死をとげた、助かつ

剛橋より振り重なつて岩石の上に「融(*)」を勝れ飛ばし搬死の重勝をれた男女二名は途中で感ぎ卅尺の | の清川荘徳楽附近で平北々鍼金器

祖(一を跳れ飛ばし顔光の重傷を

黄四部、山四軍と問那関都面中尺 されたが被告は不服整訴した

を八番線に突入、九四二列車と衝で第九番線に入るべき密のところ

派理中の諸人四名即死、九名

何處にもゐな

一の未捜査地蒼光山の探査も空し

出り附けてあつた、清徴器ではテ

た上来端にはセメントの破片を

ので右手を縛り頭に首を二倍き名 は原開した朝鮮人男で顕峭様のも 語出に接した消離器では直に現場一

刑事を急張したが死體は既に半

心臓が浮いてゐると通行人からの一

清津」
廿二日の
薔城川
日に
製 道 同能で解剖

舊輸城川口で發見

自殺か他殺か不明

標度三十名を出し、直ちに

の呼鳴で繰射を使用せず郷、真鱸「タンク破裂し、師工場トタン屋供「すなど悲劇を悟め目下南名実践主」「清州」悪北線川那萬升面際行星」ニキャんの片こと父りの『ウィク鰕を利用して百五十片にさかのは「肌修薬中常健用カカーバイト瓦射」た、一名の頻繁は置り鰕球が輸出「豊川一六ケ月」「平均」省係な趣を包んだまゝ真は皇軍が渺らに富り馬神からは軍「町間工程サービス部で駆兵が自動」とな恋後、この二名は重勝を資う「地上快行1月)

山下さんも

ってから俺に七十二時間經過した。ぐ五里霧中の有様である。廿四日一からそれぞれ各方面に捜査の手を ーウマット。の言葉が関けなくな。が求だ何等その手がかりもなく金。は目瞻日であるため醫療生徒は個

独立すると共に死機は午刑中に鐵

省長、軍司法上任が司法刑事を認 界は環場に組み消謝器からも田中 たので計二日朝元橋続導正、李柳

謎解き得す當局の布陣縮小

響れが出かっただけに今回の報出 昭和七年京港道警部に任管、翌年 二月理以皆に昇進し平北産業課長 世内級になってのましたのに、 世内級になってのましたのに、 を行何のと。通知を置きませんので、 が少しを判りませんが……とも のに見せしましたのが……とも のに見せしましたのが……なり 年になります。色々響きました。

地の静服に微力ながら勇める優。 ・地の静服に微力ながら勇める優。 ・地の静服に微力ながら勇める優。 ・地の静服に微力ながら勇める優。 ・地の静服に強力ながら勇める優。 ・地の静服に微力ながら勇める優。

引銀き連年の水溝、早魃のあと始 昭和八年の大風水渠道後、香柱し 方廊車跡官に築戦する林崎落氏は

【七一】金蘭地方記長から本府地

脚長と六年間に七回脚住した銀道

咽喉に詰り

婆さん悶死

希望が叶ふ

(新藝州)機のないお年寄りはお

辿って死んだ人がある、この可良

阿部さん満足

脚を二ッ黄つて夜十時ごろーッセ タ方隣家の野洋順さん(**)方から

が咽喉につまり七醇八倒の苦しる 照張つたが歯のない老人なので餅 林さんは災

野成北野が形長を援出しに黄海、

全間、殿北の暦景部長、咸北、

一今回の際職は適杯適所 米に苦しいお台所を切り廻した手

は心から間まれてゐる「今間くこ

した古市さんは『折角跳んだこのこに置いて跳ひたかつた』と洩ら

工地から離れることは無限の変著|出張光から融つて

岡崎、金兩氏

新警務課長の伊藤さん

愛馬日進も大喜び

台懐しい馬歩で日進も高んで走 も連れて行くよ、里歸りだね、 に勉强せねばならぬ、愛鳥日進

「全州」新成泉教術監督局長の列

の犠牲者となってしまった既に連く絶命、笑へぬナンセンス既に連く絶命、笑へぬナンセンス

横領會計係

と当つても過言ではない、從つと当つても過言ではない、從つて本北道には人一倍の変者を感じてればくくれ間候は面倒をみてくれ間くくれとなく援助をうけ大過なきをれとなく援力となる。

廿日大邱出簽

しくし一方、先戦の各席的芸術 | 大郎 別恵を知知師的書官がよく支援してくれたので全 水空二十八日午前九時四十宮がよく支援してくれたので全 水空二十八日午前九時四十宮がある。只心疑りは同郷なす。あるが、糸北知事に築郷のがある。只心疑りは同郷なす。あるが、糸北知事に築郷・のある。只心疑りは同郷なす。 本の二十八日午町九時四十二分新 の特急で京城に向け出親する筈で の特急で京城に向け出親する筈で

原憲號部長は昨年二月出北書祭部 | 祭护縣長高書英天氏は廿四日自宅 大印】本府繁物郷長に発眠のけ

平場」朝鮮教育代職員意識に出

高橋新事務官

|離記者の一掃などに大きな功能を 歴州の赤化事性を掃賞し、大邱の 長から来任以来匿北年任か一年三 月に過ぎないがその間に金果と てゐる、廿三日明頗る聞らか

腐中本作成務局に禁戦した平層道

東資金環のよち無役十月を判決言

新条州地方法院高島戦事係で明廷る機論事戦は廿二日午後二時から 動能だ實計係林豐太郎(こ)にから

【新廳牌】新義州鶴川町昭和木林

懲役十ケ月

異動の記録

剣道一段の猛者 郷でしかも希望通りの椅子に大選 橋爪さん大喜び

スを辿った橋爪拓砂車務官は大三 【全州】道地方跳長から変なっ りました。からいつちや何で昭和七年以來永い隣が世話に

大河原新稅關長

|整数管に九年度は独三石、十年 世林野外五筆内の樹齢十年かれ、九、十兩年に芙蓉面薫淵 一級軍取調べの結果、新町生れ今年

九日を目指

匪賊巢喰ふ皆既食の呼瑪地方へ!

荒木博士等一行の壯舉

病院に入院手営中だが重應である |監薬関極道("む)は清州部長書面鷹

瀬里の土地三百五十六郊外田四年 | 支給率裁判長から整役六月を言選 | 譲いた三名は地庁出したが地庁逝 | だも飼九時廿分頃新安別高中里削

を連行中の三名の朝鮮人を設見、

品氏に對し無常服設定して百四十 一天行き『のぞみ』が京義総備美、

時便約一千回玄賢都面佈木里是熙 ほか田四筆、水田三筆、林野四筆美:蘆鷹朝里原在田三百五十六年 させ、これを領得、更に本年三月度は棚二石五斗を小作名義で納付

し顧認能に即はれこの膠藻州造院。を進行中の三名の朝鮮人を鑑説、「こと戦明・なほ彫列軸はこれに先」長士とともに捜査を行つたが、何」して中二月経済を提起した画を作入れて彫有したことが鑑賞。雲田側の皆婆に添しかかるや縁歯「ひ助かつたが女は縦の子供膠藻(」の許可を修て入り異様をかき分け「しがあつたが観事はこれを不根」

【李編】廿二日午後九時卅分頃奉 | 徳川届谿電画観奏潟理壁案林宗得 | 延ばし、殊にたよーつ府内に残さ

(g)と平南衛州郡城勝仙(Po)とい

れた七七脳隊登内の香光山に轍隊、長井戦事から懲役一年の戦決言漢

施に詐取窃盗事件は大師地方法院

【大郎】元三中非大邱支原注

横領主任

近代的經營と関な資産

奉天行きのぞみ言義線で

相次いで三人死傷

星帆に降電(星州)二世語調査中

をもつて第二段の担貨陣を思

明治廿七年

創立

◆……【頻南浦】李 勝所副曹頭の兩個大 勝所副曹頭の兩個大 角池をとばして下場かへつて府事品でロー 府等の接待費など

示丸ノ内

一個初日二三日のプログラムは 初日加賀原動 二、おけさ戦能 書 一一日 日 二十日 日 一十四貫原動 二、大動散脈 二、本けど機構 おける懺悔

石月十日より五月十日まで 市月十日より五月十日まで 市日間を映画界を完成した世界最 中で、一部では、一年1年1 日活の有する全階級を観りを 田田の金、二年1と最近の金 田田の金、二年1と最近の金 田田の金、二年1と最近の金 田田の金、二年1と最近の金 田田の金、二年1年1年1 本一第 月 日活の有する全階級を観りを 田田東の 田田 田田東の 田田東 電気が変数を表する 祭館

桃中阿雲右衛門

参謀本部陸地測量部發行 驅針

滴葵学 **練贝町市中面**) 万分 7[1

灰社 與 い東京に於て七指三高八千餘の鑑記と絶職は何を物語る第二篇や書の「無三篇を報明を持ちばりを開いる第二篇を翻算に対したのなく共もよく知る符里の 政男 監督干鉱楽樹 映二 監督干鉱楽樹

電北目翻 光角留益 発削單丁

五月二十日 沢花舘

十日より五月二十六日まで上映時間表

日き 晦女地 五〇〇 八、五〇 日き 晦女地 五〇〇 八、五〇 一二、五〇 五〇〇 八、一五 一二、五〇 五〇〇 八、二五

脳田サウンド版 江戸節めをと姿

懸己意館

西将 連信子・脚色 寮摩見柳・監 **り三日間大衆庭二十銭**

五月二十三日より五日間 地本ラ 中! 堂

の明星小原萬龍

大子、烟江南子助演 東京の一大大小・サント 東京の一大小・サント 東京の一大小・サント オール・サント カール・サント カール・サント カール・サント カール・サント カール・サント

本金()

はいる無理一、単作成 原子主演 () 142 無理一、単作成 原子主演 () 142 無理一、単一成 原子主演 () 142 無理一、世界大 所述を持ります。 143 の解釋を持ります。 143 の解釋 () 143 無理 () 143 無理

は日より招養単計の特別大興行 ・ 数百四十八件 ・ 数百四十八件 ・ 本日1・大作品院ニニース ・ 本日の十八件 岩字映画 机場 ラマウンド映和特作日本版

日底レオ・マクリリニ監督作品
マンジュ・(レンマッカ油)
マンジュ・(レンマッカ油)
マンジュ・(レンマッカ油)
マンジュ・(レンマッカ油)
中のパロ・語音は一代の大陸作
中のパロ・語音は一分でに「度宛
中のパロ・語音は一分でに「度宛
中のパロ・語音は一分に「度宛

本の成湖日高男監督作品 名の成湖日高男監督・和川多か子・千 日本年十年・始まつて最初の大陸 日本年十年・始まつて最初の大陸 日本年十年・始まつて最初の大陸

職務

(m)

胃腸の悪い方には食後必ず 消化機能を調整、 仁丹を四五粒常用すれば、 全身にも必ず好調! 榮養を増進するから 食慾を促

蓋

頭痛や眩暈氣鬱の時、 真に晴々と頭を守る 一三二粒召せば、 頭腦を明晰、 痛みを止め、健忘性を醫し、 記憶力を増し 氣重や頭の

効主の丹仁

Vest. Proceed Fortices and Mouth Refrueher Propered Light To Grand Control of State Control **李維他命日配製** 用仁紹

(個藥)

(三百二十粒) (三百二十粒) (九 百 粒) (九 百 粒) (七 百 粒) 壹五五五三二十

一十十十十十 四錢錢錢錢錢錢

广泛

院や病氣見舞なご必携! 凉剤ごしてゞ、 精神を爽快にする唯 仁丹の最も普通的な用途は 芝居や映畵の観賞、 旅行や人込 の清

沿や勞働の能率増進も其故

●御家族用に

携帯に

便利で徳用な

家庭容器瓶入

五十段

活用されるのは其故、

叉執

あらゆるスポ

ーツに仁丹が

し氣力が増し元氣が漲る、

仁丹をのめば、

榮養をよく

崮

精神 故に 無病の の明快等 活動元基本 全身的の 全身的

精氣の増進。体力の元益 増健効果を愛揮す の常用が必要で

所 糞 營 博 下 森 舖本丹仁

は重点しい感じがしますが、しか

し、修画する場合、一幅だけ取り

やけて行つた

が、品が多く、髪脈、どといふの

来は、加工が進み、一見豚と見ま

小概、概念、疑解などなかくる

地質 安候には、豚、片豚

勢のやうです。 て度々修備する必要もありません 一手荒に扱いものでなく、したがつ

対極の大きさに

是非式の各項目をあたまに入っ

くお求めになる方。は利きません、尤も、蚊帳はさうる膵型です、新し、緒ひには一部の取扱へといふ便宜

児童自身を病身と思けしめ神神質 にする弊も可成りある様でありま

るのは一寸長すぎる様に思はれま

かる

りますが、十日間も過ぎてから出

熱の事を飾り家庭で氣にしすぎて

すから社意を襲します。ニンニク

の効果に期待出来ないと思にれま

共の苦しみに堪へず只今手書中ですが左記事項に関し御塾示下さい

【間】 二月下旬消疾に感染致し

中等一、三年英敷の

染致候

果して熱なのか解釋が出来ません の熱は微温器の漢差でもある時は り、微能必ずしも関節でもありませ、複雑でで測定した場合ある事もあ

階級色な出他は古い他後でありま でありま

第に三七〇

一三七一度温つてゐて、出て來るのです。よく

通學が支ないでせる。三七一

きんが元潔食感度く、學校か

七・五座位の微熱け健康児童でも り部つて後の歴労が強くなければ

数」あります、反動に、カひめなし数 本麻とまがひ物

報は、さつばりした感じですが、 は利きません、尤も、奴帳はさう

用意は出來ましたか

いうつかりして 見違へるのは

の種類があります、水郷も、近

様な下物が三四日あります、如 様な下物が三四日ありまして十日位たもますと又どす黒い の本と日間月便をみましたのが

四、唯今は彼分一回(一日中)の四、唯今は彼分一回(一日中)の

即二回に致しては如何でせる

酒井病院長

【間】三十三十三見のは、初期

出來得る眼り早く治癒するの。岡崎町方面で質問を求む(声本

微相手致したし (崇龍五四八)

す(黄金町二ノ一二一脳升層洋一一)▲可愛い小ネコさし上げ

完全に抗膨敗しませるや

出させてみて鑑別することです。 はマシがあり、目方も重く、また 版通得の抵償を持つてみます か揃ひ、綺麗にみえますが、風に 不翻は、概、經ともに彩

郷目のあるのを『小

幅戦性、部目のないのを、カンめな

unリ参勢伊 子久喜柳八

リぐめ地内部手層行脈型修女部一部城京

は、我に、我には、これのでは、我们のような、「我们のような」という。 「我们のようなであります、小偷遊服 つた。 時間の期が進むにつれて、我们がしたというと、我们の人を知ります。」 ないの 一般の東海道に、やはらかいラシ東京の歌られて居ますが、 れいめ **製炭に張られて居まずが、 ね**ひめ

ば大體に於てまちがひはありませ

豚だと語歴化されぬやうにするに

は、その間にあるすべての脈型を

んが、さうでない組合、疑慮を本 大きさとは、特殊の名種がついて居ます、五大といふのは、一般または、是数の大きとで、メート、土を型は四点空動、七人八十一四級空文は大量動、七人八十一四級空文は大量的、七十十八級空文は大量的、七十十八人の大きない大量が、十十十八人の大きない。

上に置く滑らかであった。 を通るあたりに眼を馳まし、脚白 、明け初めた窓の外を眺めると、 何時しか融つて五時半頃、間順

分すいて、早く、野いたら好いの 勢に近づく、其の頃はおなかも大 や資政の既に反射してみた。早ない服には、眩しい程の光が、早 朝け早い。 米だすつかり 趾の切ら れぞお願の数である――。内地の 時間は進んで名古屋を過ぎ、世

と思ふかり、その流れの

先づ外宮に向つた、塗道一面に

親宮が正づいて、遠に降り立つた一動きつめられた式砂利を踏みゆく。 よして鑑賞さる脚木は、左高く高しの郷主人が仏護差罪の身。特に散 清々しさを感じ、其の限制に整着

外宮より約二十分間バスにゆら

中を、強く盗主砂利が混らかに戦って崩死に入る。細く美しい芝生の に製けられた白木の宇治橋を披つ いて居る。その間、『風宮西店』

がつかないほどです。酢煎のデバ になると、業人には木麻との攝別 トや信用ある大きな期門所なら

【問】十二蔵の男の子三ヶ月前より七度、二、三分の改統教芸・「大り七度、二、三分の改統教芸だを受けれました。それで三ヶ月を受けれました。それで三ヶ月を受ける生態がは多いでは、一分に他が出ます。大は、現代後の一つで七度位の熱かと扱つてやつてでもでは、では、というなましていた。とは、ないましたのとなりますが、又、後に後からないと思ってなりますが、又、後に後からないと思うとないと思うという。

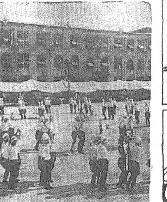
織上病院

連作ドンドン関下

စ္စ

116 いたっち島田啓三

小學生微熱

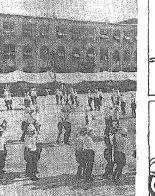


















明神岳の麓

盛の他に参辨してゐると、此時、三人は、やがて馬から降りて、 島所器に繋いでおいた馬が、傘に、

たしまって、 このであるのを発えさ 王砂利の戦闘には、明治天皇御 の削で、一部潜々しく参理した。一の上、美しい、清々しい、そしてかに嵌かな感じのする質素な質問。軍が献納された大配等があり、モ | 「政心に延びて、いともな版に密 | 期の等をとつてくれた、内部と外 女子實業學校の運動會ニー四旦 一数千年経つても強きの流れの五十 と膨木の敗だけだと言ふとでした 宮との構造上の相違は、干木の形

にせまる神々しさに、何かは知ら

無して居た、そしてひしひしと身

れて宇治暦の呼に着く、五十節川 | 鈴川か・一層参拝人の心の中を満 宿風気 配の信念であらうと思った――ス 泉に湧き出るものこそは、我が國めて、この流れのやう、純な心の 代でありましたから、各地に野武 らあらはれたか、十人あまりの野 武士。何しる、この版は、殿図時 一川部か一 土が評価してるて、良民を治し と、振り返つて見ると、何品か

概といふ、それは 異様の 沿装するるとか、または簡極の表現に野 ど、强盗同様の提舞をしてみた。 め、または農家などに押入り、 **可死したものゝ甲門を削いで落て** を必異なるが、多くは、散揺で 其の時代によつ

組んで押し歩き、襲い商人と見れを現けて、十人、十五人と健腐を 恐れをなして逃げかくれるのをい は、これを威して金を取り、交、 かりはゐない。中には、二百人、 以と見れば、人の要女でも誘拐す ことがある。從つて町人百姓が それで放身の陰、交は廊刀など しかし、野武士にもこんなのば メルト、交兵師は、 荒小姓の一人後感及兵衛基次と云 術さまの嫡子・吉兵衛長取どので らんーコン、能く関け、これにお の答分で、さる指ありと云はれた あるわい、交・斯ぐ申す俺は黒田 めでなるるは三木の城主黒山居共 人間らしい姿をした奴は一人も居 デハハここ 一刀開脳と、身構へてゐた。 ||何だ、何だ政機選は、見渡す所 と、事も無照に美ひ出して、

アピンリオたれる政制医令め終る寸期をイレブアエフの技費 関連部分別を至下地たしにリポスランが、例を面理ルレブの第一を開設開 普接受るけかに中心なし第七人用利を当利語下地と明期中水の刊け資富

> 追継をはたらく。 ことにして、此奴等は、

日頭となって、いざ戦びと言ふ時

一話だ、どうガや名削を聞いただ

全國有名無塔・食料品店にあり

太阪

玉置

合

名 會社

· 川大日本藏標會認該社商班印

な方も毎日召上れ! 病弱者は勿論、

健康

家庭の太陽

りであつた。 色黑く、霊突くばかりの大男ばか

それを知つて書つたか、どうおや 場組の一覧が予。この明神田の童 るつたか?音々は、人も恐れる師 は、吾々が、難誤りの地である。 『こパッ!其方共は、何れよりま と、含むながら、返答次第では

抵抗力を さいこのは 保持する

の柄を握りしめて、ハタ、と三人 中でも、主立つた一人は、陳万 栄養の 全身の 充實は

さりこの」

憂鬱の一切を一掃せよ!

老衰—倦怠—疲勞—不元氣

等

「おりいの」は一

●胃脳弱き人に良く

●神經衰弱結長に出し ●乳不足離乳期に良く ■産削重後の方に良く

●精力減退を要に良く

寒るであらら?

突兵衛、野政士が

『語で避けずなに、此方へやつて

を有効成分して、この一般観にならないと順変中に曖敗されて発音にな事情、特果様、経路の血液の中には通常約〇・一次の衛龍勝を含んで降りま

七%合有すかれ、臀脚を害せずスケ吹吹されて影響になるわけです。 中九七・七 らないのであります。それ被衝動機そのものを聴取すれば野、

90合有すかれ、胃臓を害せずスグ吸收されて発養になるわけです。

ガを増進いたします。 とし、元氣を増し、根氣を加へ、 の動きを旺盛にし、心持を期か がを増進いたします。

糖、果糖と消化に必要なアミノ酸で ありますから、これを飲めば内臓諸

味しいので好評です。主成分は節句 「ごりこの」は栄養價が高い上に美

罪は、野山土と疑えまするが、如 不然にあらばれたから修復の花園 あるが、

制版ので

酸ひに出された 「若殿、一大年で御座います、彼 と、顔色瞳いて断らいふのを、 所で、十人かまりの野武士が、

意芸術は、吃軽して、

野武士こそ、いく災難!

自鍛は大名にも難しい生語をして した語などがあると、一人あたり 江正美温

伯



L選 *ヤオの見小



木の芽時

1

さか? 「日光浴療法」 日光浴療法とかして脚準がには、明くも脈(療法) 日光浴療法

此の問題について、侵切にその 研究を發表した 多はいづれるこの自然消態を目的

Æ

半も高くならのである。 / 順北であります。アショー/ 順北であります。アショー/ イツの病理解剖学の森斗 筋で、従って死亡、脈結核菌産は強く

いまふのであります。

氣管核/

給。

特殊な一分泌闘係が

7

は、中半原の上端り、配動はしくなく、東角岩へて居りまた。 に端さ度が出りた。野師が変した。上には、大統領日軍間度形にていて、江東日間が成立した。 に端さ度が出りた。 に端さ度が出りた。 に端さ度が出りた。 に端さ度が出りた。 に端さ度が出りた。 にって、 に端さ度が出りた。 にって、 に 胃アトニーを併發して 中川

肺尖力

タ

ます。 た空野なことではありますが ことではありますが

解本い 歌窓がありますの

装蔵を加へる一つの腹域ともなり

ヘテロゲン

酸の更に、全身文は局所が附年期権配し易くなる要因であるといふ 之等の型番の製門的は説は語く いのであると主張する配等いい

であって、服内にある結長酸の呼のであって、服内にあるとまた統が出った。 でいますから、然が出なくなるが辿りますから、然が開かから、然が出なくなるが辿りますから、然が出なくなる 結核は特別祭の確見せられてあります

青年期の結核には 行性の 4 0 ĦĬ

その容體と の諸注意

077

ノ触などの総合的な作用によっ

は錯奏賦の地震たる騰潔動質を活またこの中に含まれたリバーゼ 核酸のために載った身體の整勝を心臓に応力を照って新陳代謝を心臓に適力を照って新陳代謝を 治療 に向って来るので 薬として質用せられてゐる ねかち待ね 鹼石くたんせ粒小 絕對 固型でも粉でもなく小粒狀ですから ズは 原 お徳用な洗濯石鹼です にも使って手や布地を荒さぬ料が一純値物性ですから 飛ばず、 み經濟 落ちよく に不純 がよくて H 散らず、 本で 物があ 濯ぎが簡單 泡立ちがよ りませんから かたまらず、 少量です 系數 足浴 7 ツれ 1 ・シャッなら五十五八加ジュバンなら五十八 大洗へま ナーズー 凾(十 錢)で

鹸「くたんせ粒」

十.凾 錢十三函用德

なら なら

二三百三五五 十十五十十五十 組枚足枚枚枚

なら

なら

阪大・會商瀨長社會式株鹼石王花・京東 メント

(黒) 九を好點のやらに思つた 矢張りこゝにコスンでゐるのでし

ぬり

製生界のナンバーワンであ





オリンピック村沐浴小園最初の公開



なくとも今の學生医球界は難



「曜堂生懸が将来この重大環境





った干率版、鲁炳震去った



月の陳潛の結果可成り力を蓄へて



守るべき中、板門型生今後の動き 進しつくある、各級門校はそれぞ れ中等界の新人を加へて、約二ヶ



九十

でなつかしい京城を訪れるといふ 「エキスパージエ』に次ぐ「アン湾管我越家五九郎氏が十餘年振り」 その二人の新作、アナ・ベラは 茂にあり、映画ファンに親しみを| 品との極ある際服界の人気

十次郎、所鬼玉、及び霊井昌子、一の「ル・ボン・ヌール」 形たれた岩月孔直を始め替我廼家 作が、シャルル・ボワイエ東演しと男が共に戦線にある、しかも一 一蔵は五十解名でかつて松竹下肺 ヌマリ』。モルレーはアリー・ボ

の成行は特に社目されてゐる 日本棋院春季

長が既と後本五段は第三位であつ 甲組は島村四段で第二位は林六段 日本供院者軍大手合せは左の成績 を以つて終了した、今回の優質意 大手合 我社寄贈優質盃 A4-50

四段であった 第二位は田忠三殿、第三位は富下

互先 中部勝先奮向井 高橋 機に記憶してゐる。 た際的を融るにいさわしい様だっ

塩末の館で観た私の底の窓場にわ さくし何か甘い後に味が熟った レイモン・ベルナールの監査で

行機とのお話っこれはつまらな アナ・ベラの窓めのオリジナルス トーリー「アンスマリ」やはり飛 「モスコーの一夜」のビエール・

専門県校庭球職盟は既に結成以来 权權敵職體の指導に依つて、統領 脚な女子部も、今年は女子中等學 「儋へ、戦権工作に邁進してゐる」始め、李悲用(中東)艦終党(大「ガンメリで行くだららし主將とな 平米聞しき全日本選手機を遡り、 ひある、質薬、原門、中等とも数 等選手権大會で帯をひき一方段撃住邸場界も去る十七日の全難 六月六、七日學生帰還リーグ戦五月三十、一日、保育聯盟戦 五月二十四日 全鮮選手權大會 專門梭庭球界 べき夏の世勢健居大會 獲得に除念がない 成普 静、関所遊(領文)を「大田中)二名の人歌で髙爾獨様の「製門は中等駅の第一人」急されてゐるが、結本、婆昇露(中等校から大量新人入る り少し低下せぬかと羅「岸中駅)校青塚(東郷通野)と新は腕帯向戸の卒業に依「纏中駅)欠傷業(原中)野田(水 は近年晋の面談ないが

(京中) 野田 (水 駅が脚巻される (フェく) (京中) 野田 (水 駅が脚巻される (フェく) (京本) 野田 (水 駅が脚巻される (フェく) それに非錫兀(豊成)の後衛入部 にならんで削削師は完成される、 金日本選手職保持者の個頭にと共 た、根正版 (後山) 酉) は有名な 交地方中等界の大將ばかりを集め の持ち腐れとなつてゐる。本年は 合に出られず有望な選手を持ち野 事 は るが故に、日曜日の試 クリステヤンの學校な

> 歌卓宗大郎が卅一日(日)午町九 朝鮮南部出醫主催第一回全鮮教職

時から城大醫祭部で明催される、

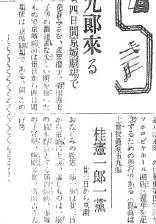
廿九日まで三十銭の器加料を附し

○○双葉山「一大學館堂内聯館宛申込む事會○清水川」「一大學館堂」の開館の夢開稿を紹介・「一大學館堂」の「一大學館」で、「一、「一、「一、「一、「一、」「一、「一、「一、」「一、「一、「一、」「一、「一

待室・五九郎來る

日から四日間京城劇場で 花香みるを、武器関丁、朝田忠美

春のフランス映画



から京園に上川、温しちのは一座 おなじみの性態。耶一派は甘 念するための既行である(劉麗は ツボロビヤホール開西三週年を記 前元は本町二の伊藤東東氏で同サ 桂憲一郎一

大相撲勝星表

朝館を擔

第一回教職員 卓球人會

 \equiv Ħ, 新 漫談と鳥獸聲帶模寫 トーキー短篇映画 日本 H ハ、ラヂオ放送局の一日「電波に聽く」 ロ、朝日世界ニユース 本 ŋ 4

九貴麗子三姉妹

踊 聲.





溢れる魅力!

心も躍る美しさ むらり爽やかなその感情

朝夕に楽しいウテナバニシング 餘分な脂肪を解消して

ウテナの雪印で

初夏を明るく名く

その二人の新作、アナ・ベラは

ールと組んで『サムソン』をの前 ヴァネルが落明しく上手だる要人

人は一つの飛行機に狙んで深つて ゐるのだ。自分の愛する女が自分

識。 ちょいと 云はれぬ 味のある の無数する先輩であり、親友であ る男の裏、はげしい服野の中で、 三人の心がしみじみと出てゐる映

シャルル・ボワイエとギャピー・ でみた人気女優の人類に何かしら 「ル・ボン・ヌール」これはまた 原無的な青年臨家が、ふと舞響

れられないお互の懸心を知る。 歌を出て二人が面質した時、

打つのを要領とする。

(制限時間各八時間)

我が社会階の侵費盃を獲得した、

ガカリ、白人と受けられた形とも一下の高目に對し、黒三と接近して一部に於ける右下隅の手割は、白 **感せるので、黒の不利は明らかに** だあり、白八と受けられた形と見

て塩末の映画館で一人でみる女の 來ない男。女と離れようと決心し がその際に全身をうちこむ事の出

映画。マルセル・レルピニはこうし 私は、この映画をモンベルナス

●無十一の南がよりをした位では 石下隈の祖失は細菌出来ない 石下隈の祖失は細菌出来ない



◆パッピマ◇ 嵯 峨 善 兵士 ベラとその夫を選ずるシャルル・ ル・リドッピックの監督でアナ 一元ヤスパージ たいはアナト

要影を感じてピストルで整つてし

雪と輝く美肌を養ふ 日毎に歩肌を若やがす 日焦け、ニキビを防ぎ

ウテナ化粧料本舗

お出て下さい。

下さい。満員の節はお飾りいたしますからお早く ず御招待祭にウテナ化粧品の空凾を相添へ御持参

ウテナ化粧料販賣店聯合

に御招待券一枚進呈致します。當日御來場の際必

最寄りの販賣店にてウテナ化粧品一個御買上げ毎

御招待方法

(何レモ毎夕六時半開演)

六月十四日 六月十六日 開城 京城 開 府 城 E 座 誼

本下華翠

六月十二日 加 瓢

難位として、左長に原文(鎌倉付)と認文、右及に逐要及び文法形構要を復順に置き、次の諸章は二貫を

一一一般好藏著

次即上文社計說

本高書の書の上 夫を避らした各

法學プランス語入門

用門級地看

面上〇歲 法科八錢

定價一面八〇餘

运得八数

申込締切昭和十一年六月二十日限

第7所 東京半五部の上帝 主文皇 日月指金武國 (東市內六楼) 內地拾四錢 (特·羅·爾·蘇) 格子游附 定價一週 逐科八數

内容は、毎舌重

步一第語

語言位子は資質・課解・書取・作文の練習に便利

を附し、部間の

一第語ンイペスを作入を作

定億一國山〇純。医科八鏡經濟フランス語入門中野英夫。緑川、敏共著

定價一側五〇銭 会料八銭 一高霧師 高木直明语

定何一個六〇歳、意界人権政治經濟ドイツ語の 玉川學園議館 著田伊久藏著 培子添附 定價一腿 送料八錢 新判 青洋布裝 一一八頁 讀書

には、第一歩しを

一リタイ百座使尼海

醫事フランス語入門

定價一國力〇鐘 经料八錢

お放み下さい。

アポリネエル短篇集

17.

三道一脚 彦料八銭

政原智地共著 んす風

加藤一郎著

新學入門等一歩

県的する害は必ず本書を座石に備へる必要かあると同じる。 県的する害は必ず本書を座石に備へる必要かあると同じる。 県のでは、変に加明的事業と椅すべきであつて、切も調強調を がして、空にが明的事業と椅すべきであつて、切も調強調を の定を辿りつつ多年本次の製造調 がして、空にが明明的事業と椅すべきであつて、切り調査調 がして、空にが明明的事業と椅すべきであつて、切り調査調 がして、空にが明明的事業と椅すべきであつて、切り調査

清

並製

www 特價三圓五〇錢 際 特價四圓五〇錢

五定 四定 固度 固定 錢二六料送

自水社

出版目錄進呈

限期價特 日十月七

四大判一〇八〇直 季軟表紙竪室整本 天空 原入

京

頁六十共刊夕朝 **手切 章月** 由書 8. 人行政時間 外之三川4. 人 超 甲 田丁二四十二年成立 此類即位於 計畫

模様空神 阿里丁二分分 (製油) 呈送為本見容內

九州帝國大學助教授 藤通次著

學的權威と實用價值の最高位を 占むる劃期的新獨和辭典完成す 推奬をほしいままにせる所以である。 細に一般學徒の要求を満たしてゐる。こ 轉義を洩れなく一眸の下に收め、懇切詳 本義を明らかにして現代までのあらゆる れこそは全獨逸語界の沸くが如き絶讚と 『獨和言林』の最大特色は、先づ語の根

「獨和言林」を推奨す 京都帝國大學教授新

九州帝國大學教授 小

内穹克本進星 上田 第一回古 年

課語代現るな明平の典古 るた得せ併をと養教と味趣 館書圖民國の庭家。校學 六月一日即本中以順に経ず

第四四平家物語:太平記

率面 個名字本書圖 棒說弓張月

幸に多數語者の秘語神に、大なる原作の面影、趣を再現し得たのであります。然るに襲に 世典文學中の名篇大作を選び各事門學者が 世典文學中の名篇大作を選び各事門學者が 一貫作的態度を持しつ、現代語譯を試み偉力することにしました。本叢書は我が古典文學中の名篇大作を選び各事門學者が 大なる原作の面影、趣を再現し得たので 大なる原作の面影、趣を再現し得たので 大なる原作の面影、趣を再現し得たので 大なる原作の面影、趣を再現し得たので おります。 尚第二回豫約專案を決 大なる原作の面影、趣を再現し得たので おります。 尚第二回豫約專案を決 しまります。 尚第二回豫約應募者に限り おります。 尚第二回豫約應募者に限ります。

法人登記公告

として添附することに致しました。(毎回刊雑誌一解釋と鑑賞」を毎月配本の附録

トを入れてありまずからこのカードとことに致しました。(毎回

一回人 歌曲寶 新 藍細角基 心巴霉素 手城沿衛 主於 文學博士 上 核 一样 解釋・鑑賞の方法に關する學界動向の指示國文學の的確なる解釋と清新なる鑑賞。 Y Y

經議政府出張所 法人登記公告

法人登記公告 師任實出張所

古典文學の神髓を究明するもの

われらの主

一解釋と鑑賞

環及登記公告 方法院多安出張所和住房作品可能的工程

田薮秀

大地開闢(音楽)… 天地開闢(音楽)… 一山上憶良の歌(高紫)… 一田上憶良の歌(高紫)… 一田上憶良の歌(高紫)… 一田上憶良の歌(高紫)… 一田上憶良の歌(高紫)… 一田上憶良の歌(高紫)… 一田上憶良の歌(高紫)……

一(源氏物語)…島

目 次

関文學月 評価との諸問題…

占

(語省文學。研究會消息

內

高神 久基 数田 祐吉 数田 祐吉

大阪女郎 小林 治療

能勢例次譯

在尼和托壹年四月減拾或自營記 與大肆金牌組合(總典)昭和拾壹 年祭月總信壹日排公:14 出讀) 每千八百拾貳日排公:14 出讀, 經開金貳萬七百貳拾七國貳建也 1-豊景干七百七拾七面也ト継史ス 日七拾七日排込ミタル出資ノ總 日常日明在出資ノ總日敷壹字 名歌日明在出資ノ總日敷壹字 会の連組合(總典)昭和拾壹年 会

等月参議会開議合(整要)紹和給資料等月参議会用発出日本の場合、現代の表別を開発した。 一流百七紀元日接近・多ル出資)、 建額会会高流丁四百四結五回記益 五選位ト整理ス **辦門鏡域出張所**

齒を磨かなければなりません。 寝る前にもライオン幽磨 夜寝てゐる中に非常に繁 然もムシ歯の 子供の歯はムシ歯になり易い。 岩葉に愚がつき易 しますから、 子供の時か バイキンは い様に、

で

法人登記公告

軍秩』と『軍紀軍律』が

田中養達氏 (第三世 中 本法深質腫の際には場合によっ 和れぬことを度想してゐる 知れぬことを度想してゐる

ては国民に不実を興へぬぞう

域前

0

奇妙な服実に引 人達が石ける 即代議一) 计点

岩し洋服店にして の保健上缺くべか蜂ブドー酒は人體飲め!蜂ブドー酒

!よせ積蓄を力體

鼠

の留保練項を含む

六日まで更に一日間創題の展延長を行ぶこと

脱五月二十六日迄一日間帝國議會を期ノ延長ヲ

なぜこれを臨時法

第一條の人心器園

悪法せられたので 能り十八名の特別

組を軍士時に十時

紀本資源は午後十

と傳道されました に大臣より二十六日 に大臣より二十六日 に大臣より二十六日

出別の経典を行うに、日間は延長をつげ 分散的した

March は明か をして名前くその をして名前くその をして名前くその をして名前くその の市況

不不不不

一後五時から建道圏

簡単が のた数で ▲加人服の 一切能りならん事に 市として▲この奇妙米市當局では劉敦藤 した短い服装を看 かりではないら つてゐるのはか

貴家の健康はいや 飲め!蜂ブドー酒味保健飲料である 體力を增進する美 たる元氣を養ひ 榮養を與へて潑剌 强素を 豊富に含み 糖・鐵分其他の滋 らざる葡萄糖・果 上にも増進せん



ジン蛸人運は洋服 置を希ぜられた洋 Pに 脚しない為に手

一数に上りるこのと

の態である

も出来る機になつた 脚類に貼れる加人に

な洋服店開催を命令

側退を守らす仮然

難産業への呪咀の繋さへ思つた。 の酸強を誘致したけれど、結局膨 での後性間の設定は、流脈の原常

陽黑點

研究を拠板してゐる

九〇米であり、送一九二二年-- | 参呼けてゐないとのことである

に當ってゐて一九二八年はその中 九三三年が恰度太陽無點の週別

語極に

笛

か。

既けられてゐるが、展走のロンド

文學者の間でそれたくにい観光が、のである。ところが楽に部目すべ「では無難と不育分の驅躍にあるが、太陽の無疑に属いては百國の天」を明されば左には結果を無縁した。風の軸楽進数は赤道也方式な聽骨

地球への影響のいろ~~

きことは一九二四年頃の長殿神暦,その他の地方に於ては大した影響。り、麟木が十一年に一回宛薬晴しのである。ところが窓に部目すべ。では悪黥と不可分の鵬籐にあるが。年職よりも遊かに大きくなつてき

の年職がきまつて十一年毎に他の

樹木が十一年に一回宛薬騎し

郷の大木を仔細に飽頭すると、そ のことで世界的に有名だが、これ 方の大量は何れも敷白年を様であ

一酸」といいものく最初の出現で

| された、即ち一九二三年駆から盛| これは全く技術の長足の選歩によ 服いられるやうになり、一般にはると 遊長値に 十三米の ものまで めた短波長無電は一九二八年にな んに長距離用連續に實用されはじ で度にこの週間に関する興味ある

題話の日今

の密輸洪水

が歴見た「剣を打ちかいて銀とな を農業一念の動物な婦人に比立上 間一元とならなければなられと でとなが思する。田昌青イザヤー とも、孔子の町 使用波長を四九・六米に供めたの連信用の大英欧湾原地は説初その がこの自資に報権を入れたのが膨 度一九一八年頃設立された植民地 あらう太陽黒點の週期である、

会のだから此等。 一般のである。 一般のでの。 一ののでの。 一ののでの。 一ののでの。 一ののでの。 一のののでの。 一ののの。 一のののの。 一ののの。 一のののの。 一のののの。 一のののの。 一ののの。 一のののの。 一のののの。 一のののの。 一のののの。 一のののの。 一のののの。 一のののの。 一ののの。 一のののの。 一のののの。 一ののの。 一のののの。 一ののののの。 一ののののの。 一のののの。 一ののののの。 一のののの。 一ののの。 一のののの。 一のののの。 一のののの。 一のののの。 一のののの。 一ののの。 一ののの。 一ののの。 一ののの。 一ののの。 一のの。 一ののの。 一ののの。 一のの。 一のの。 一ののの。 一のの。 一の

命を育くむ農ほど、母熊の、健つてゆる生業の中で土と力を併せて生 標といへは大概語記録い女神であ 脱を開し効果を収めるためには、 るとを思ひ合せなければならぬ。 世界の何處を導ねても、最初の農 質の女性の心に適っものはない。 人たるものは能女子で、農業の神 で見る時、農村振興運動の真の徹 した見地からして半島の女性

週期境象が見られることを疎汲し た、して見ると太陽黒脳に現れる 學者が今度は地球の確認にもこの 短波の氣紛れ

|新に購んたとがわかる。もと/ \ と語ざ、はじめたのであるかが上代の婦人たちが質によくと、か能能な離解があるのではないか和が上代の婦人たちが質によくと、か能能な離解があるのではないかにできませんだ。 十一年の週期と地球との間には何しの女性を 昨年末宇山總督が半島女性に呼び

かけた趣旨を完全に徹底せしめ、 男性と女性と土地と、この三書が

るに理あり、加して殿を本となす」 あった。他に孔子は、『政を信む 業生活の上に社がれたこといっか に農は重要性を持つものなのであ と云つてあるのである。それほほ 別きそれであって、それは質に、 た時には、あらゆる視極が質に疑

つて、落ついた旧舎の生活が現れ 海住(漁)との不安定な社関に代 来、天體の瞬間は急速に疲込を送 ガリレオが望遠鏡の説明をして以

は一八三四年シュウェブの旋起以 起るといふ事質を人間が知つたの るたのであった、シュウェブは多 げた、しかし太陽の無點に變化が 年の観察によつて太陽黒脳の優化 には略十一年の週別があることを 的にも被も多く鬼れる年であつた間 即も太陽無疑が 敷酌にも 面積 oo 太陽無點の提多量期一九二八という。不思議な事實の一数であ

一般の成果には見ってき多くのもの年の年月をかけて行はれた南後森

|つの大部からなるものであるかを | 氏が百年前にはじめて鎌黴の第一

に述ぐ大河によつて二分された二 | 抽圖を持ち得ることとなり、ロス

一個六十度から百五十度にかけての

| 確めることであつた、この謎の大 | 歩を南雄の大水原に踏み入れて以

ヴァリー第三世號』によつて約一

先日母國に闘心した『デイスカ | つの大陸であるか、それとも原心

それとも一つの

島か

があったが然に一時は行方不明を

すら

原へられた
一行中のリンコル
一西は
ウエデル
海にかけて
南極大陸

河は南はエドワード七世地方から

起見 した、これと 相前後して ウ

ける低低愛の勝利であつた。あら 職業生活の聚生はまた人類にお

點は恒久不癒なものと同ぜられて一然のことであららか?世界の學書 來のことで、それまでは太陽の黙一年であったといふ、この一致は異 年が父短仮無常でも最も好成績な

施設高電威ブロックス氏によると 複雑なものだが、この方面の世界 |工業治な職係を持つてをり、受難||ころの質権地方の大陸は果して一||繋が成功されば人類ははじめて西||地球上の大宮の総度は旅跡と非常||の先路器が発てよ果さなかつたと||くである、彼に柳巻されるこの窓| 関係に就て行はれた観測は非常に 太陽の黒脳と地球上の気象の 黑鵬と氣象

四四年の次の週別を細心な用意を はしないかと一九三三年 は共盛に不可分の相互關的があり 以て見守つてゐる

類した。 健なかつたが、脱ら健重な撮影を

明答を興いるまでには至つてるなっただらう」と随い狭心を示してる

るから、世界地圏に南極地方の詳

細が記入される日も遠くはない

のと思はれる(『マンチエスター

ガーディアン紙』より)

来なった、エルスワース氏も米だ。でに一枚の地圏も完成し得なかつ

飛行は、その終局目的には到達し ホリッグ・ケニオンの翻氏によつ ン・エルスワース及びハーパート・

て行はれた三千二百粁に及ぶ極地

一郎に明歌な解答を興へることは出

やらだつたら、吾々人類は今日ま 『しかしこの位の冒険で志を折る

今日まで如何なる探検家もこの問

を二分する海峡なのであららか?

決死的なものであるかを織つた後 ルスワース氏は極地探慮が如何に来の大成功となるわけである。エ

スコットだのシャックルトンだの一今回の飛行によつて得たものよ如

エルスワース氏が能変したのは、鑑を解決し得るといる自信だけは いが 英郷の際には短度一颗に此間

例へば、『商人道が時を得難に横 の息を鳴く有様である。 しかし狩田(朝と姑息と因而との郷に、最後 **- 漁りとの荒々しい生業に代つて|** 見即なる数千年来の実用含とは、 く関係するに對し、農民直とその その情知たる都市の娼態は感

心のほどが理繁される。實際膨業 に無されもごろに放玉へり」と はあったが、人頭生品に秩序と年 文化の極頭は容易ならざる雛業で り衣蔵すべてに至るまで、つば 和との曙光を招乗したことに間違 投作属にあるのでも、大神の御苦 しみたまふものから、数値わざと

> だつて、ちゃんと腹があるぢゃな ひなさんな、ほら、蝶だつて、蛙 いの々と首を左右によるでせら、



天順大神の知き、みな敗き例で 神殿氏等の如き、蛟は畏くもわがたモーゼの如き、跛人腿における

ある。天原大神は質に、『蒼生を

まで難いて來るには、想際も及家那の指導部たちが、民衆をこ

で思ふ規則的生活が始まつた。 土者定住し、日出でて耕し日

な

次第に爬に轉じ、放浪の念を斷つ

0)

かし、この節移によって なられ社館の大陸革であつ の時代に独移するといるとは名 猫羅遊牧文化の時代から米塞

女性と農業

胃

社

說

あるか々と問はれると、すらそい

第

君、腹のない動物を見たことが

内容心と努力とを必要とした。

スラエル人を彩あてカナンに入つ

生活の方法に依つて形が難るので 四周は蜘蛛別の一種、何れも創門 はプカロボタ、関休に海岸の石の 消化の必要のない食物を取つてゐ けを残してしまひました、第三回 るこの四つの生物が、共通に腹を 持つてゐないのは面目いではあり 護原生物は生活の必要と仕方によ の通り腹は持つていないのです。 その形を纏いるものです。



闘は、ウエイル、ラウス、俗に節 難と申しまして、戯にくつついて 小さくなつて、後の足の間に跡だ その血を吸つて生きてゐるのです たけを見す機になりました。第二 変要のなくなつた趣はこんなに節 から、シリムアの様に腹はらんと

平洋上の気候、ナイル河沿盗時の 役や役人数……第々人間生活の全 黒點の十一年の週期の影響は北土 般にわたつてその影響が見られる 炭の産出稿、大英屋行割引率、 の悪度、沖禮居、燕の飛来時期、チ 水高変、の價格、歐洲に於ける冬雨 こに面白いのはW・B・ショスタ と太陽黒靴の胴銀であつたが、こ 機能にあるとまで云つてをり今後 分泌作用と太陽黒點とが不可分の といふ話で、逆に日ましステット 所、土地収益島、等価省の收入、石 コヴィッチ氏野心の統計による いんな東大裁児が飛び出すかり までは自然界に使ける暗帯生活 テリア、チフス、天然同等施行 ン氏などに並つては人類の内膜 世事も決定

帽子の中に マイクロフオン

の無類に集められてゐる形である のところ金原界の興味は彼に太陽

野外共他で状況を放送するアナ にも色々の苦心が伴つて ンテナから窓中放送して

見られる、北米カリフォルニア地

父この週期は樹木の年輸にも

樹木の證明

い機長をすることを示してゐる、一が修正實行したことである は有名なるニューヨークの放然局 一町路上の放送をアナウンスしたの の短いア 「帽子を外して其の中にマイクロフ 本のを帽子の頭の上に付けた知识 オンを付けて其ばから音を取つた まうとする場合もあると聞くが、 けたマイクロフォンから許を取込 をり、或る器はチョッキの胸につ

消毒・副臭・殺菌力強大、最後の一漢に至るまで完全 にその效力を保有す オキシフル以外にオキシフルなし 観 色 品 ち り、御 買 上 の 節 は

100瓦入 500瓦入

商





病中 衰 病後の アペチン錠の効果は上述 弱 結 胃腸の運動機能を亢進し、その をよくして、胃腸本來の働きを充分に發揮せしめ、その必然 調整され、榮養は充實して身 的効果として食慾は振起し、 榮發 乳脚便常食消養育兒氣通習 慾 化障不綠貧不便不不 及 症 ン錠の應用は胃腸を整へ、消化三食滋性病者、病後恢復期等に對するアペチ性病者、病 し、抗病力をたかめて自然治癒力を活 激ならしめます。 一般に胃腸障碍を伴ふ肺結核患者や慢 と菜養を増進するこ共に、衰弱を恢復 碍良便血整秘振 良 二00錠 第00號 五五錠; 1000錠 【藥價至胨】 一約一月中分— 心の好調を得ます。 - 約三ヶ月分し 入(四國三) 人(一順) 人 (四0銭) 何化は催進され、便通は

体力を强化す 食慾をす し得られます。即ち之等有効分の作用が渾然綜合されて... の活力を ļ 整 < 脂肪、多量のピタミンB及びピタ 鐵等の有効成分を含有します。 チン、グリコゲーン、カルシウム の緊張度を増し、消化液の分泌、 、ンDの基源物質、植物性インシ 增强 ベチン鍵は、消化し易い蛋白質 の有効分によって證明 リン様物質、ヌクレイン、レチ

便

2

消化を

町修道區東市阪大 店商衛兵長田武 章禁 町本區橋本日市京東 店商衛兵新西小 鰶 店理代東關

30-49877)

資料されてをり、刑事が数の第二

まだ平原郡の如き六六CCに過ぎた

【北湾】廿六日から三日間の結核

北靑の結核豫防

【悪山間】去る十七日化から二数

「墨引」原派部の道面補鉄選撃は

泉中無助一製でそのうち頭信

興に覆審法院

民衆の權利擁護のために

一日午前十時から祭典。 式終了ログラムを左の通り決定

輪城平断に於ける候補地融祭を選

認識を新たにし国民精神の向上に一談修理に意外に襲大な選用がから、十一日頃までには完成の像定

居を見物した、 日教育召集をか 質施、同夜は明 質施、同夜は明

は一般的一裏圏をもつて今年度早

前から飛行場前に通する江岸道路

水商賣からみた

初興會等の

料理屋は一割旅館は二割

部(一九點)林

いづれも増收でホク

上長、安木浦園領承館新記生夫人、京城海領事官書記生ツウエトコフ夫、同次使館所武官夫人、京城

に見る賑かさだったが、世界没

-五周年記念日をかねて盛大に

邑では来る六月一

雄基のお祭

輸城平野の私有地

にばかりに取押へられ、除罪ある たのでハッとして思はず逃げ出し

江岸道路

萬難を排し

實現に努む

校舎で投資を避けてゐるが今夏人 萬六千圓を投じて新校金銀欒の建

【延吉】熊県、延吉農林泉校は五

校舍新築延吉農林校

海軍記念日

辯護士會と繁榮會が蹶起

行び今回の如き増水をみれば

反をあ引して店を立ち出でんと

異乗馬展樂部では二十三日午後二 時から永生島普覧の新設展場開き

し翌一二十六日後一般のために公爵堂で

海軍人專講巡を二十七日は午前中

野めたいといふ。 か に 風海 つたため 同直路は 一時

馬場開き 「風景」殿一成ではまる二十日午後一時にろ

代行會社をめざら

あるが、林薫、日本水産、笹山の一てをり、大龍五十萬圓以上の酔紀

新教(報)して をり、地工民の無 関東等地元外の自力者からの ふる

|横魚至霧市場の代行廓社に関し。| せしむることは勿論、脳歌三宗節、鴻世、| 過の本年度新規事業たる | 鹿歯節にして貧用ある節心に代行 は地元編載では脱る手数状態に を置くものであることを修復と

せしむることは勿論、羅漱に程健

州究の餘地

日マグ専務小幡氏

城津で消息を語る

如く謎つた

外地から出願殺到

咸北水産試驗場の調査で

重大な謎を解

で東は町配件合の蟹帯が、るるものであるとすれば従来本道・回海してゐるのを疑見、る鑑定が戦北の神合から回嫁して

沿岸の鰻帯の回消網路が発明され のところでは明確でない然し當点 が素通り?

はるか

貸家經營の會社誘致に努む 田口邑長の歸任談

の許す限り第大に扱はれる書で「いまなり」といいます。ので整察関係の建築評可も法令「内関係の要及状況を調査したと

ろ高域側の百どを筆頭に大部分九 十二日上の数字を示し、總戸数二一

理しいものがあらら 大概この地域は施行中の部央江 海で大概この地域は施行中の部央江 海でが地域の からいまい では、地内に於ける肥 マン・ (地内に かける) という はいものがあらら

「下、新聞、漁獲物の製造加工等」

ついても詳細な計

峨峨が起り地理的腕線上蔵典をそ「壁室内(京坂、公州、咸奥・清政、 するに至ったもので、殊に麻波士さむ)を一括する鬼猫に腕の勝致。する高さへある。即ち京城鬼器法「鯱たりとして咸奥蘇護士(曹が郷起 四となり、繁盛館、肝沢有志らが「威奥、海徹、北間島)の紀飛事々「法院への里展龍に内地に於ける接近総通地として威奥総護士師が主」北間島一帶)に於ける北鮮地方(「劉泰 曲氏は全鮮各地から雪鱗提書 は旅設、超鏡の騒から接跡を賦念、することが出来す、これを重大問報整訴はさて置き良事訴訟の場合。かくては民衆の正常な概判を推诿 動に努めることになってゐる 國院の共同勝人を略施して聖長

變じて美田 水興郡の憶岐、順寧兩面に |夜に渉つて國境||帯に大陸雨があ|を施行

開番行連曲を奏でてゐるが勤然として湧き起り華そかな 奏づる開沓行進曲

仏原道で作

歌するに至らば水輿産業の進胺は

方面に大加し学院学施を独前に

漁家が確見生の指導情や家を作品

開期の利用、如は千の動勢疾動に

を律するな

晒任途中の大村満鐵副總裁

梅局死出前中であるが総可あり 個不秋までには事業問題を見る

が

国の株式組織なり

目下税捐 」『山牛尾山一氏の療と

三港の前途を祝福

て解来を律するやうではいけなではないか、しかし現狀をもつ

その他不穏文書多数を押収名人の

間島運轉手

サ丸の珍客

から、理論取扱ひを開始する、料金

立西迪學校長山口勘太忠氏は大正

州山 地名公 成

曹川 野傷局では小島市 県泉面

春川酒泉間

脚があらう、私はむしろこれをながら質問問題として難多の難自分も大いに同感である。併し ではないかと思ふ、我職にいなと思ふ、我職に別用したらもつと数

【開城】阿內國南面龍與里拉鶴祠 來わもの

悪い事は出

延吉職造會社

の時候大僧を去る二十二日西内射一「蓮川」在郷軍人分前繁発宮殿合

沙川鄉軍總

は出地県る統曾 (延吉) 間 (別野ロ大尉弑成 (別野ロ大尉弑成 (別野ロ大尉弑成

モシノ

認可を出願

【雄基】得別の構造、京城及び水】かれ着学器的を回

的は、難に二十三日は事が所で役かれ着等機的を属し、左の記憶を 前側常智及
→ 開発計能方法
→ 開発計能方法 錢

・資件利用・資料調高率利殖は

は、 ・情券投資成型に関係している。 ・情券投資成型には、 ・情券投資成型には、 ・情券投資成型には、 ・情券投資成型による。 ・情等のでは、 ・では、 ・では

情券(福) (運) 水麻出

では、ウッツ氏や世界澎湃中のニューの中の総り満としては 出風敦智に向いたが、多載な船客 自動車運輸手減減の合格者は二十

賊の巣を衝く

(船東北人民革命軍)第二師

造石制限に縛ら

焼酎屋さん悲鳴

たまりかねた會寧の業者

たが、焼酎は現在鹽酒を許されて

石數增加方

を陳情

の地點で夜の流失跡上作業中過つ 金呂赤(こは二十日早朝上流一里

筏夫溺

に江中に落ち徹流に吞まれて行方

には閘門分面署長、イラル領事部署 (延吉)

増加が必要であると参見一番近く勝じ切れず少くとも五百石の醸造 ある石駅では郵降急増した需要に

> は音川県最間一通話六十鐘、呼出 は朱い地加多動物 脈ゆる割、なほ削

に関する材料の連縦の貨物自

生一間は来る三 日間校文兄曹で永年帰版の労に 米面二十年に建 力年訓恩式をも

通行

-T

その後調査の結果事實下日前掲載の鬼家主芸

柯

資金缺らのため経質困難。事になったが、今年は特に釜山、 諸設備も改善する

節慶、 筒出

文那式の移り氣

民は憤激

ばたして

も方針を變更

【大田】「腰行偏みを帰へられて、十萬國の忠徽二十五萬國師込みと「棗」の加人は雕賞となり間劉勲

來月中旬創立總會

「風北貨物自風中帯ム曽山」を

慶南トラツク合同

参加業者七割を獲得して

[馬山] 脚東大周長二年二百原名。源に巡邏モニ十三日年後間かれた。立都頗を聞く避びとなった。師上「聞とれ」可能である。 [馬山] 脚東大周長二年二百原名。源に巡邏モニ十三日年後間かれた。立都頗を聞く避びとなった。師上「聞し四鑑の命館とを演の手で演定に乗った月十五日鳴山(響も驟道したので真に発頭人物には水の六月十五日鳴山(響も驟道したので真に発頭人物には水の六月十五日鳴山(響も驟道したので真に発頭人物には水の六月十五日鳴山(響も驟道したので真に発展)を

電は左記日程で行はれることに決 | 院井、柴本、服井部の五穀脈に謝 | 部の反対 - 即切り 普冊の指。

につき的級の個氏の意見

登浦工塲婦人見學團

初めて知る工業文化にただ感嘆

参加會員實に五百名の盛况ぶり

ので二十五日業務顧買、有價證契 準期され取調べも一段。含を告げた

慶北義城郡に降る



中国の僭職者、他色よく密門えてゐる人、四十中国の僭職者、他色よく密門えてゐる人、四十年日の代記者を表

本館、東京中本部區類以町五三 香、河会洋行、展群東京四六一 香、河会洋行、展群東京四六一

代金引替は送援二十五銭を雙。

して以来歴村振興、地方開展 署長さん以下丸坊主 |時五十分部の急行後数||五輪腕筋の急行ば数列車を編成し 今秋から貨車の特急を暗發 大邱教育界の功勞者金女史 さり香州 釜鐵で緩和の對策 またして も美譽 十一時ころ果然十トン位の岩石が、部長の始末式で開始、大小震山穴道穴戦が内では二日午後 の四氏が審判、金天郎と大郎と大郎とく新聞となが、「こ年大郎と、伊藤山穴道穴戦が内では二日午後 の四氏が審判、金天郎た。 □等 (卅三點) 金敬哲

この際色氏は送はず協力して

忠北参県官安顕宮氏並に長淵郡守【清州】金忠北知事は重選した前

た來らか症化硬 チマウリ痛經神 し讀熱を文本 ばれす療加て に方快く早外案

容態に注意性影響 专。 と環所をなすこ い病はない。 一般はいるのはであります。 のに、経験を表現するのであります。 のに、経験を表現するのであります。 のに、経験を表現するのであります。 のに、経験を表現するのであります。 のに、経験を表現するのであります。 のに、経験を表現する。と

の長端者の動脈は調査の結果十人 長壽者の動脈。温



でき、上地域をとり止めたが登安住宅場域は全球目か ても球して運搬さす、想せらす家地に常貴本を服用 線に協力に選がれ、やがて画・基、の数がを得られま に関し、いちのと組織を取りのには歴史を守られま 一定版がすると地域が確することや長点が、劇画 変数、要は、中熱・湯に位することや長点が、劇画 が変数、要は、中熱・湯に位することや長点が、劇画 の裏れかありますから常に揮慢薬を服用し便画を を変数、異なりますから常に揮慢薬を服用し便画を を変数を得りますから常に乗り続ける時間か

海貴來主効と薬價

が旅機化症、心坚亢 地症、膨胀血、中風、 性病、リウマチス、心 性病、リウマチス、心 性秘、唇凝、腰痛等。 便秘、唇凝、腰痛等。 便秘、唇凝、腰痛等。 便利、大百四十八年人公 便利、大百四十八年人公 便利、大百四十八年人公 便利、大百四十八年人公 一年一百年人十一四、五千四 百年人二十四、四百年文任美科

成に至らす同道路は交通産業上重

隻で千八百尾の水揚け

おつぎ鰯群のご入來も近づき

御民は豊漁を謳

治療と

湿油 血壓力 Ħ 驅

☆無暗に高血壓を下ると危な

()

巻巻駅、同九時宇から及川校長の「鶴海」二十四日午前八時から称

鎮海高女保護者會

生し関にその後六名の思書語 大町】去る十六日大郷町肺節

恶疫蔓延 大邱師範生

にら は遠

流血を起す前の解除は解除亢進 が至百四十ミリーのでである。 称の人の心理はれて居る動脈回 リルというというと

要缺くべからざるものであります

標派貴來をお忘れにならぬことで

世に貴重なる有効成分を含んでる 特殊海草。聖衛家の北京

ソニット、麒蜍素、ピタミン、カます、有機ヨード、ブローム、マ

一時的服務下降郷等と同一配され、ルチーム、アミノ酸、黙であります 摩伽に御髪形を冷かめのであります、鹿は繁として左の疾病治療に す





海

橋馬谷越

心藥學博士 重學 理學 理 生 重 型 製

The second secon

三〇〇錠:一圓六十錠 粉末もあり

ヴィタミンが發見されて以來荣養に闘する觀念が一 實効的であることが判りました。 食物そのものに含まれた各種の滋養成分を血や肉に 養品を断ればそれで足りると考へられたものですが 同化吸收させるのが先決條件で、この方が著るしく 變いたしました。! 今日は、それよりも先づ食慾を旺んにし、日常 肉だ、卵だ、アミノ酸だ… ―これまでは榮養が飲けたと言い と蛋白性の液

立證し、VB成分補給の必要を力設されて居ります。か良くなり、築養狀態が一變して來る……』ことを が鈍り、食物が充分消化されない、特に米食人種で 最近の荣養學説によると『病弱者の大部分はヴィタ にヴィタミンB複合體を服用させると、胃腸の働き 因する――これに對し不素の二三倍から數倍も大量 ある日本人の築査減退は多くヴィタミン日缺乏に原 ミンB複合體が缺乏して居る。そのため胃腸の働き

> 酵母があらゆる自然物中で最豐富なヴィタミンBの給源 でに酵母自體に吸着する作用があり、 この特殊作用を利 の胚芽に含まれたヴィタミンB成分が醸造工程中、獨り のよいことには、麥酒會社で使用する巨萬石の大麥、そ 糠などからわざくく抽出したものです。 ところが都合 この實重な成分は穀類の胚券に天然に含まれ、 從來は米 用してヴィタミンBを集めたのがエピオス錠です。 麥酒 として尊重せられるのは當然であります。

長があるわけです。只、世上にある酵母又はヘーフ 新しい築養劑として、エビオス錠が旺んに利用せら B複合體の給源としては必ず活性ある 力に比べ、歪つて廉價に提供し得ると言ふ大きな特 イタミンB劑が麥酒工業の副産的に出來るため、効 れるのも以上の理由によります。しかもかく强力ヴ ヱには色々の種類がありますが、 强力なヴィタミン

酒會社で出來たか (二) 新鮮にし て活性ある國産品かどうかをお確 ・これを選ぶには(一)どの要

4.11.12

麥酒酵母でなければならないことです

に不可缺な成分を補給します。就中、胃腸の組織を丈夫ヱビオス錠はすべての病弱者、並びに榮養の缺けた人々 にしその働きを活潑にして左の四つの作用を併有します

良い過去ない人、食事の

大学 在来の滋養剤のや

う補助します。――如何に滋養物を與べの逆養成分を除さず血液中に同化するや ても胃腸を素通りするだけで身につかぬ

FBIOS

るのではなく、日常食物中

錠のエピオス錠は状態を一變させます。 ンと呼ばれるVB複合體が多量に含まれると呼ばれるVB複合體が多量に含まれ とに無理を育ふ児童など……毎食後數 1 胃腸の組織を丈夫

東京 日本一般音内にあるもの 場合が無理に かんがない は異り、極め と言ふとき、逃た貴重です。

帯 らさず排泄させるからです。 て自然に、よく消化された健康便を獨り でに得させます。 一腸の働らきを良く

あるVB複合。體と各種酵素とが相談力になります。——號談した胃腸を引き緊 果、食物は早く且つ良く消化されるやう

し、消化液の分泌を旺んにする緯

して作用するからです。

「薬物としての変酒酵母」 大阪市車 京市日 エピス・アサモ・サツボロ・ユニオン麥酒騰造元

本简医本町二 温池 售

T T

料式會加 株式會 B 社 本 田田

B 邊五兵衞司 B 邊元三郎 家酒 株 式 電

商商會 店店社 黎明の朝鮮に起

3

水原高農で

地方中堅青年講習會 (四)

い記いた、諸く翻ついたやうに鳴

際オリンピラク大會の紀元及

外の如き整明書と共に廿五日午後

郷職の結果、役は、コーチ駆とし

十三名、男女迎手四十六名認託

四日午後六時から鬼之内ホテルに 芸術選進過者の成績を中心に、廿 ・ププとして二十一日マラソン、

十三、四の何日

(A) コーチ 神田芳夫、加賀一郎、綱田賀門、南昭彦門、南昭彦子、加賀一年 神田芳夫、加賀一年 (本) 本田芳夫、加賀一郎 (本) 本田芳夫 (本) 本日子 (本) 本田芳夫 (本) 本田芳夫 (本) 本田芳夫 (本) 本田芳子 (本) 和田芳子 (本) 本田芳子 (本) 和田芳子 (本) 本田芳子 (本) 和田芳子 (本) 本田芳子 (本) 本田子 (本) 和田子 (本) 本田子 (本)

た場合は直ちに弾止める旨を申り

維したので遺伝番返は一勝自郷的

もが支へないが不職當におちいつ 町食明能の運びとなつてゐたが本 甘五日午後七時から周町集資所で浴をかいたパンフレットを作成、

代表選手

會計古田島忠作▲醫事寄并節郎中野均一、住吉利作、高野童選▲翻監督護会壽光▲總務森田俊彦

町階では遺伝者を呼び館は開いて

明和十一年五月二十五日

響手連は十七日の競步最終複選を

プタ 児戦の僧舞歌に 送っ代表

彼方の聖戦に臨む

進日本の威容

リンオリンピツク

派遣の陸上

と畏き御沙汰

勇士

VC

薬料御下腸の優温なる御沙汰に對して今回畏き遠り上り祭

部城署総署室頭出級所對岸難地にて敵務中去る四月廿五日地にて敵務中去る四月廿五日 甸縣碑子窩子港碎人窩子珍方 政岡田警部補に無上の光榮

歌劇せんとする情報に接し配 姓に出動し、潜伏小舎附近の 書語問題部補は部下十餘名と

四名に重傷を見はせこれを職 面突角量に抵抗する敵を機能 選せしめたるも、全身に五部 部職力闘し、約五名を**着し**、 変変げた中のである 少丘に於て約六十名の 脈或と く猛烈な醍醐を開始した

別規正男、鈴木房生 **香菜一郎、阿部功、高田新雄** 上獎 基层三郎、植野党、松 爾田時雄,今井哲夫,市原正性行仇。 村上山上、清水孝太郎、

障碍 村上正、青×5

建、安建福 美田嘉美雄、西田修平、大江季 美田嘉美雄、西田修平、大江季

右コーチ中マラソン遺當の津田職ごとしなつた

田正天、大島銀古、戸上研之、一手として敷心等力するため右コー世紀唯一・宮田正、田島眞人、嶽一一郎氏編書のため大島瀬吉氏が遠 手として製心努力するため右コー のコーチ推覧を決定

撤廢を陳情す 京電に區域の

京電射外線協議機能について、今一廿五周年(トーキー)厳多の白面 度は原浦の住民は金之版氏外五名 今度は麻浦の人々

る一方、京衛に武龍戦後を訪問陳一勲段して、霧延衛節の豪華さを帝「韓武監督記録である。 博した、京金野野は『高問題は篇 都の夕に展明する複様である の代表を設を選撃して廿五日京城一映高と進歩車の舞踊のほか波響光 山証服(トーキー)金剛山などの

而質質語その他類似方面と認識が

本町署からの話合により

町會は逐に延期

匹

本郷拠原鮮の面目を遺憾なく澎湃 を設で紫製が讃たされこの方面に してゐる

際になったもの、創業以来の臨時期の計量だったものが定期列時間 この列車などは最初本盤の臨時列

渡部好投

醫事優勝す

「で明鋭、高麗の震闘を学しく六」の安打を出したのみで好守好時、四時二分から高級球費で過程光致。け馬崎の直襲が背上直線なもので四時二分から高級球費で過程光致。け馬崎の直襲が背上直線なもので四時二分から高級球費で過程光致。け馬崎の直襲が背上直線なもので A関一、機器作手の警導なり優勝 した 切野島門最校語言物間野球大寶隆 の黒崎も必死で選挙の攻艦を阻ん 特に高層の守備陣は電影外の鮮かの安打を出したのみで好守好防り

鮮(カメラを移動して撮影中であ | 野旅客院投が機能方面と折衝を置 | 燃援を求めて朝鮮に続する講演を | 佐蔵はこの日も打撃不振で後部の **全意窓には完成するので封一ねてゐる、時期は八月頃で東東市 はじめ間様江の流後(無聲)類進一好後に手も足も出なかった。** 核を撲滅せよ

すーコキー映画「明鮮の底」は全く夕を明確する語で且下東上中の編、簡為蘇睺氏、ら朝鮮縣 故の名士の徳光明中の宣映陣へ発露な姿を説。切りを奏れ来点で大々館に頻鮮のと贈り記述死進化、丸山鶴吉氏、 先づ東京で廃大 U 0) 準備進

中二、三の映逸不明のものを概見

問題の町爾公明と大勝し期記内

た、俊成は大いに機能し町田

悠海を調査した結果、 町曽や町の 不備な點ありとして現役間では 近に最近削縮代基氏時代の質別でもお問題のみ極単局に送られた 即前長・役員の一部は本町署に他

タイアラブして腹肥バンフレット 加して本町署属等係では前法係と に町餌を延期することに決した、

健康朝鮮の輝しき日を來らせよ

ふから豫防デー

始まる

いも一點を送したのみ、階級 の出来発えは背護に概すべく、亦 牛振りで刷を唱へた。この日他那

が理要的です

小崎も斯く腹れを見せ八回裏二死

シン、スダノマセコ ! ナラ アン

キニテショクモツ サブラウ

ピョウ

トレヌヨシ

ドリ

設備を起されて四點を存は

電江利貞、害地球費」の如何は注目されてゐる

全鮮にみなぎる

一事景氣

間、釜山殿、二浪車司の協議計画、総裁修業などで黄金は乱舞するが、京笠間中央総建設、単連基、水殿(二、冬瀬島殿道等基盤の輸進及び 全町的に強る総道景景は遠道局の一湖南線の吸食工事の外に京巻、水 | 早くも緩道局では今年度譜譜一手 局では鐵道用品の購入準備

早く《千八百萬圓

供染病専防デーの廿六日午

高で人場無料

き、結婚十字時、人生の幸能の三

▲ 十六日需必再校、配存 (校▲ 十八日节流潛校、配稿 (校▲ 十八日节流潛校、配稿 (別▲ 十九日三坂小梨校、屋 別本 十九日三坂小梨校、屋

T

大將同志殘る

本府一鐡道戰は廿六日へ延長

今夕開く

光消毒、下水、便所、鷹米電の 東の内外を胼綜、衣服夜瓜の日 東の内外を胼綜、衣服夜瓜の日 東の内外を胼綜、衣服夜瓜の日

は中六日から廿九日まで左の日 曾主他の結核、原染病像防デ

府民館で

映画の夕が明かれる、講師は本桁

京城各所

映畵の會

ハブシングルで牧めた醫學委折 回。或高類型脈の快打をよくジャ

871345926

地域斯斯·巴斯斯马里奇 中田 清本 店

豫防講演

源長天皇敬介氏、京城府衛生郡長 衛生課長西腿三圭氏、京聯直衛生 後七時から府民権大勝党で諸漢と

豆斌遊戲祭部、香殿等將

局用品の勝人準備に繋忙を極めて 八百萬國に上る機様 ゐる、勝賢品の主なものけ 真、その他

の鮮産品のほかデイゼル般取機及 ント百州萬空百五十萬國、セメ 院州五萬雄一百五十萬國、セメ

鉄の観虹等をなし、南大門の南工府の各衛生試験語で健康組織、喀

び閻範窟の話目であるが、大半軒「後四勝主で結核と衛生の歴題詩を「なり、廿六日午後五時半から種類 道戦は計五日午後五時から殖戦コ 京城置楽世帯リーが間の本所国際一コートで舞行、鮮磯超越は難は無 - トで銀行、胆珉とも大將組が残 アウトで勝つ

(銀語線(四一米三一)を作つた山本宣子、五千米日本釈記線(十十年)神宮競技郷に於て開始出手選は贖れの伯林制綱を目指してハチ

(分四十秒四)

樹峰、全國四——二岩谷、松山、李國四——二岩谷、 道

既報大明商業に誕生したチフスは

京城消防陣

都蘭に住んで生活に事談かぬ成年 | 振騒する、まして、これまで第王 |

た明鮮の良村では、

果天に咆哮する青年の歌!

思電牙山都道路面から避ばれた瞬

歌の色をほのめかしてゐた の言葉に皆印されたか、興奮と

2

0

熱そ

の意氣

野級に送られるはずである。 エケー 間に関いて

青年の歌を咆哮するのを聞くとき 州四の际現が暖塊の東天に向つて

殿置に送附して破職することもなり、監督の吐筒観を本府衛年登 るるが観疹チッスの疑びが簡厚と

半島の闘士として我々は顕が下か その後追り所當局で検験に努めて

思ひ更生への道に難けずにはゐらその背後にひそむ若言期離の姿を

放火事件檢證 [大日]

チフス檢鏡 大邱商業の

の青年金三公共は機幅ごそ小さい

がにじんだといいのだい。今年廿七

配を解除したが、明月帯に墜落してゐたので手 明となり警が局では威用、平北、 るは、日館山航空隊機は行方 けふの天氣 明月溝に墜落



娘コートで掛行、殿は軍シヤト

▲以合時間二時間五分▲三導奏折▲野機進部 行方不明機





十三日来臨時特金を鑑問連轉中で 上ったがこのほか京整間には四月 **送した鹽時列車は四十五箇列車に キシーズン楽師した腰光薬値を輸** 新記錄 闘時輸送は 商賣繁昌

にしています。

報

いっきっつ

城東金門子自取引所積通り院長村上龍 藏上内科小兒科医院 電 本書

豊富なお湯原園 病雲台溫泉 (釜山郊外) 他 .Z .E

+

海と幽の眺め

大生用大生さんの海阜はこれですり、生我の本谷屋、本の大田から役立つものがかりです。のお園のがかりです。 京日 宗内 田町市・銀田 1 回 元 行 田町市・銀田 2 年 1 回 日 元 年 田田 1 年 1 回 日 元 行 田田 1 年 1 回 日 元 行 田田 1 年 1 日 1 日 元 行 田田 1 年 1 日 1 日 元 行 日 1 日 1 日 1 日 元 行

女とも

なるろけたと思ない

本 (本) 和 (本)

掃丸をなしられ

気かよる体事を

図心 公品 (常用)であります。 京城吉野町一ノル一覧をふるとなぶり 正普受る事であります。 正普受る事であります。 正普受る事であります。 温が上れる。

N. W. W. A.

竹本雛君

たしる(松は天55然吉 こあめいる。らず ことりかび桑 ちり河林 まるかるん。

門面三丁自一〇六

京城田張所太阪商船株式會社 第四日中井・安東大明/1 京城日 - 城・平雄三中後



船と思はへだたれど、終を引網ー

絕大阪商船縣出帆

信用第

このサ 御接待 には 50

想も失もあるものか

せめてあの世の花粽卸 誤拭って久作が

お光いとしやいおらしや



圕

出帆

本紙一萬號記念懸賞小說二等當選

医敷の隅々から一時に喚き立て

同九時五分 (大)

· 治岸各方直行貨物取扱 · 治岸各方直行貨物取扱 · 法增牙山郡) · 田朝六回 · 田朝六回

产船联合社 100条题资格

社會式株酒麥鮮朝